

宮崎県産ハナバチ類の採集記録

幾留秀一 (〒890-8565 鹿児島女子短期大学, 鹿児島市高麗町6-9)

村尾竜起 (〒814-0015 (株)地域環境計画, 福岡県福岡市早良区室見1丁目10-12 ヒルズ室見1階)

Collecting records of bees from Miyazaki Prefecture

Shuichi IKUDOME (Kagoshima Women's College, 6-9 Kourai-cho, Kagoshima, 890-8565, Japan)

Ryuki MURAO (Regional Environmental Planning Co., Ltd., 1-10-12 Muromi, Sawara-ku, Fukuoka, 814-0015, Japan)

1. はじめに

宮崎県産ハナバチ類の分布に関するまとまった報告はこれまでにあまりなく、主なものとしては幾留・平嶋(1995)、幾留(1995)および川崎・岩崎(2016)などにとどまる。これら以外では、日本産ハナバチ類の分類学的研究の論文で材料として扱われたデータ中に散見される。

2. 材料

ここで扱う材料は、2019年に山根正気氏と岩崎郁雄氏が県北(主に高千穂町および延岡市)で実施された昆虫調査(祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク移行地域自然環境調査助成事業)で得られたハナバチ類の149個体である。なお、九州大学農学部昆虫学教室に未発表の宮崎県産ハナバチ類標本が収蔵されていたので、この機会に合わせて報告しておきたい。それは、少し遡るが、井之口希秀氏が1995年に主に宮崎市および木城町で採集された165個体の標本である。

3. 同定結果および目録

同定は幾留(*Lasioglossum*以外)および村尾(主に*Lasioglossum*)による。以下の目録における各種データは、原則として標本に付されたラベルの表記を踏襲するが、一部は紙面の都合により下記のように簡略化する。なお、以後、すべての標本は九州大学農学部昆虫学教室に収蔵される。

働きバチ(♀): worker = wk。採集地: Miyazaki-shi = 宮, Takachiho-cho = 高, Gokasho-kogen = 五, Nobeoka-shi = 延, Kitakata-cho, = 北。mを付した数字: 標高。採集年月日: 日, 月, 年の順。採集者: Sk. Yamane (山根正気) = 山根, I. Iwasaki (岩崎郁雄) = 岩崎, M. Inokuchi (井之口希秀) = 井之口。なお、訪花植物名が記されているものは和名をカタカナで記載する。

Colletidae ムカシハナバチ科

1. *Colletes babai* Hirashima et Tadauchi ババムカシハナバチ

4♂♂: ゴンゲン中池, 16 V 1995, 井之口。2♂♂ 1♀: 宮, 23 V 1995, 井之口。2♂♂: 高, Shikimibaru, 1180-1200 m, 8 VIII 2019, 山根・岩崎, タラノキ(1♂)。

2. *Hylaeus transversalis* Cockerell ニッポンメンハナバチ

1♂: 延, 北, 上鹿川, 400 m, 8 X 2019, 岩崎。4♀♀: 高, Kamino, Sugaki, 420 m, 10 X 2019, 岩崎・山根。

Andrenidae ヒメハナバチ科

1. *Andrena japonica* (Smith) ミツクリフシダカヒメハナバチ

1♀: 宮, 7 IV 1995, 井之口, キジムシロ。1♀: ゴンゲン中池, 8 V 1995, 井之口。

2. *Andrena kerriae* Hirashima ヤマブキヒメハナバチ

1♀: 高, 大字向山, 水ヶ崎, 栃の木, 200 m, 8 V 2019, 山根。

3. *Andrena miyamotoi* Hirashima ミヤモトヒメハナバチ

5♂♂ 4♀♀: 高, Shikimibaru, 1180-1200 m, 8 VIII 2019, 山根・岩崎, タラノキ(4♂♂ 3♀♀), ノブドウ(1♀)。

4. *Andrena opacifovea* Hirashima ナカヒラアシヒメハナバチ

1♀: 西都市, 26 V 1995, 井之口, ダイコン。

5. *Andrena tsukubana* Hirashima コガタウツギヒメハナバチ

3♂♂: ゴンゲン中池, 2 IV 1995, 井之口, マルバウツギ。2♂♂: 宮, 4 IV 1995, 井之口。1♀: 西都市, 26 IV 1995, 井之口。2♂♂: ゴンゲン中池, 27 IV 1995, 井之口。1♂: ゴンゲン中池, 1 V 1995, 井之口。1♂: 宮, 5 V 1995, 井之口, キンセンカ。1♀: 綾町, 北川, 6 V 1995, 井之口。4♂♂ 7♀♀: 宮, 7 V 1995, 井之口, マルバウツギ。2♂♂ 4♀♀: ゴンゲン中池, 8 V 1995, 井之口。2♂♂ 1♀: 高, 大字向山, 水ヶ崎, 栃の木, 200 m, 8 V 2019, 岩崎・山根。11♂♂ 3♀♀: 木城町, 9 V 1995, 井之口。13♂♂ 8♀♀: 宮, ゴンゲン中池, 12 V 1995, 井之口。2♂♂: ゴンゲン中池, 16 V 1995, 井之口。19♂♂ 5♀♀: 木城町, 17 V 1995, 井之口。2♂♂ 4♀♀: 木城町, 18 V 1995, 井之口。1♀: 宮, ゴンゲン中池, 23 V 1995, 井之口。

Halictidae コハナバチ科

1. *Nomia incerta* Gribodo アオスジハナバチ

1♀: 延, 北, 上鹿川, 460 m, 8 X 2019, 岩崎。

2. *Halictus aerarius* Smith アカガネコハナバチ

1 ♂ 1 ♀ : 高, Kamino, Sugaki, 420 m, 10 X 2019, 山根, シソ科。

3. *Lasioglossum nipponicola* Sakagami et Tadauchi ニッポンカタコハナバチ

1 ♂ : 高, Kamino, Mittoki, 黒原峠一四季見橋, 1130 m, 9 X 2019, 岩崎, アザミ。

4. *Lasioglossum occidens* (Smith) シロスジカタコハナバチ

1 ♂ : 延, 北, 上鹿川, 460 m, 8 X 2019, 山根。1 ♀ : 高, 五, 三秀台, 830 m, 8 VIII 2019, 岩崎。2 ♀♀ : 高, Shikimibaru, 1180 m, 8 VIII 2019, 岩崎, タラノキ。

5. *Lasioglossum ebmerianum* Sakagami et Tadauchi エブメルツヤコハナバチ

1 ♀ : 高, 大字向山, 秋元, 柘の滝, 275-290 m, 8 V 2019, 岩崎。

6. *Lasioglossum baleicum* (Cockerell) シオカワコハナバチ

1 ♂ : 高, 五, 三秀台, 830 m, 8 VIII 2019, 岩崎。

7. *Lasioglossum apristum* (Vachal) ニジイロコハナバチ

1 ♂ 15 ♀♀ : 高, Shikimibaru, 1180 m, 8 VIII 2019, 山根, タラノキ。

8. *Lasioglossum transpositum* (Cockerell) ハネダチビコハナバチ

1 ♀ : 高, 大字向山, 秋元, 柘の滝, 275-290 m, 8 V 2019, 山根。3 ♂♂ : 高, Shikimibaru, 1180 m, 8 VIII 2019, 山根, タラノキ。

9. *Lasioglossum sexstrigatum* group sp. 2

1 ♀ : 高, 大字向山, 秋元, 柘の滝, 275-290 m, 8 V 2019, 山根。

10. *Lasioglossum sphecodicolor* Sakagami et Tadauchi ハラアカチビコハナバチ

1 ♀ : 延, 北, 上鹿川, 460 m, 8 X 2019, 岩崎。

11. *Lasioglossum pallilomum* (Strand) オバケチビコハナバチ

1 ♀ : 高, 五, 三秀台, 830 m, 8 VIII 2019, 山根, イヌザンショウ。

12. *Lasioglossum mutilum* (Vachal) サビイロカタコハナバチ

1 ♀ : 高, 五, 三秀台, 830 m, 8 VIII 2019, 岩崎, イヌザンショウ。

13. *Sphecodes scabricollis* Wesmael ミズホヤドリコハナバチ

2 ♂♂ : 高, Shikimibaru, 1180-1200 m, 8 VIII 2019, 岩崎。1 ♂ : 高, 五, 三秀台, 830 m, 8 VIII 2019, 岩崎。

Megachilidae ハキリバチ科1. *Megachile sculpturalis* Smith オオハキリバチ

2 ♂♂ : 高, 五, 三秀台, 830 m, 8 VIII 2019, 岩崎・山根, イヌザンショウ (1 ♂)。

2. *Megachile tsurugensis* Cockerell ツルガハキリバチ

1 ♀ : 宮, 7 V 1995, 井之口, キンセンカ。2 ♂♂ : 宮, 11 V 1995, 井之口。3 ♀♀ : 高, Kamino, Sugaki, 420 m, 9 X 2019, 山根。1 ♀ : 高, 五, Sasanohara, 800 m, 9 X 2019, 山根。1 ♀ : 延, 北, 上鹿川, 460 m, 8 X 2019, 山根。

3. *Megachile nipponica* Cockerell バラハキリバチ

1 ♂ : 高, Higashiyuzukino, 400 m, 9 X 2019, 岩崎。1 ♀ : 高, Kamino, Sugaki, 420 m, 10 X 2019, 岩崎。

4. *Megachile humilis* Smith スミスハキリバチ

1 ♀ : 延, 北, 上鹿川, 460 m, 8 X 2019, 岩崎。

5. *Megachile kyotensis* Alfken キョウトキヌゲハキリバチ

4 ♀♀ : 高, 五, 三秀台, 830 m, 8 VIII 2019, 岩崎, イヌザンショウ。

6. *Coelioxys fenestrata* Smith オオトガリハナバチ

1 ♀ : 高, 五, 三秀台, 830 m, 8 VIII 2019, 岩崎, イヌザンショウ。

Apidae ミツバチ科1. *Ceratina japonica* Cockerell ヤマトツヤハナバチ

1 ♂ : 木城町, 9 V 1995, 井之口。6 ♀♀ : 木城町, 18 V 1995, 井之口, アザミ。6 ♀♀ : 高, Shikimibaru, 1180-1200 m, 8 VIII 2019, 山根, タラノキ (2 ♀♀), ノブドウ (2 ♀♀)。1 ♂ 5 ♀♀ : 高, 五, 三秀台, 830 m, 8 VIII 2019, 山根・岩崎, イヌザンショウ。1 ♂ 1 ♀ : 高, 五, Sasanohara, 800 m, 9 X 2019, 岩崎。4 ♀♀ : 高, Kamino, Mittoki, 1130 m, 9 X 2019, 岩崎・山根, アザミ。

2. *Ceratina megastigmata* Yasumatsu et Hirashima クロツヤハナバチ

3 ♀♀ : 高, Kamino, Mittoki, 1130 m, 9 X 2019, 岩崎・山根, アザミ。

3. *Xylocopa appendiculata circumvolans* Smith キムネクマバチ

1 ♂ : 高, Kamino, Sugaki, 420 m, 10 X 2019, 岩崎。

4. *Nomada japonica* Smith ダイミョウキマダラハナバチ

1 ♀ : 高, 大字向山, 秋元, 柘の木, 200 m, 8 V 2019, 山根。

5. *Epeolus tarsalis himikanus* Hirashima シイバムカシハナバチヤドリ

9 ♂♂ 12 ♀♀ : 宮, ゴンゲン中池, 23 V 1995, 井之口。

6. *Amegilla florea* (Smith) スジボソフトハナバチ

2 ♀♀ : 高, 五, Sasanohara, 800 m, 7 VIII 2019, 岩崎。1 ♀ : 高, Kamino, Onouchi, 780 m, 9 X 2019, 山根, シソ科

7. *Eucera nipponensis* (Pérez) ニッポンヒゲナガハナバチ

8 ♂♂ 2 ♀♀ : 西都市, 3 IV 1995, 井之口, ゲンゲ。4 ♂♂ : 萩の茶屋, 4 IV 1995, 井之口, ショカツサイ。2 ♂♂ 2 ♀♀ : 萩の茶屋, 12 IV 1995, 井之口。2 ♀♀ : 木城町, 5 V 1995, 井之口, ツクシヤブウツギ。2 ♀♀ : 木城町, 8 V 1995, 井之口。3 ♂♂ 2 ♀♀ : 高, 大字向山, 秋元, 柘の滝, 275-290 m, 8 V 2019, 山根。1 ♀ : 木城町, 12 V 1995, 井之口。1 ♀ : 木城町, 18 V 1995, 井之口。

8. *Apis cerana japonica* Radszkowski ニホンミツバチ

5 wks : 高, Shikimibaru, 1180-1200 m, 8 VIII 2019, 山根, タラノキ (2 wks)。1 wk : 高, 大字向山, 秋元, 柘の滝, 275-290 m, 8 V 2019, 岩崎。2 wks : 延, 北, 上鹿川, 460 m, 8 X 2019, 岩崎。4 wks : 高, Kamino, Sugaki, 420 m, 9 X 2019, 岩崎。2 wks : 高, Higashiyuzukino, 400 m, 9 X 2019, 岩崎。4 wks : Hinokage-cho, Nanaori, 梁崎, 150 m, 5 XI 2019, 岩崎。

9. *Apis mellifera* Linnaeus セイヨウミツバチ

1 wk : 高, 五, 三秀台, 830 m, 8 VIII 2019, 岩崎。

10. *Bombus hypocrita* Pérez オオマルハナバチ

3 wks : 高, Shikimibaru, 1180-1200 m, 8 VIII 2019, 岩崎, タラノキ (1 wk)。1 wk : 高, 大字岩戸馬背野, 360-400 m, 9 V 2019, 岩崎。

11. *Bombus ardens* Smith コマルハナバチ

3 wks : 木城町, 5 V 1995, 井之口, ツクシヤブウツギ。4 wks : 高, 大字向山, 秋元, 柘の滝, 275-290 m, 8 V 2019, 岩崎。1 wk : 高, 大字向山, 水ヶ崎, 柘の木, 200 m, 8 V 2019, 岩崎。1 wk : 高, 大字岩戸馬背野, 360-400 m, 9 V 2019, 岩崎。1 wk : 高, 五, Sasanohara, 800 m, 7 VIII 2019, 岩崎。2 wks : 高, 五, 三秀台, 830 m, 8 VIII 2019, 岩崎。

12. *Bombus diversus* Smith ترامルハナバチ

1 wk : 木城町, オヒコ山, 9 V 1995, 井之口, ツクシヤブウツギ。2 wks : 延, 北, 上鹿川, 460 m, 8 X 2019, 岩崎。8 wks : 高, Kamino, Mittoki, 1130 m, 9 X 2019, 岩崎・山根, アザミ。2 wks : 高, Shikimibaru, 1200 m, 4 XI 2019, 山根。

13. *Bombus ignitus* Smith クロマルハナバチ

2 ♂♂ : 高, Kamino, Mittoki, 1130 m, 9 X 2019, 岩崎・山根, アザミ。

4. まとめ

今回記録した宮崎県産ハナバチ類は, 5科 17属 39種である。そのうち, 以下の5種は宮崎県において初記録となるものである。なお, 分類学的に種名の未確定のものが1種いる (*Lasioglossum* sp.)。

1. *Andrena miyamotoi* Hirashima ミヤモトヒメハナバチ

本種は, 本州, 伊豆諸島, 四国, 九州, 対馬, 屋久島などに分布することが知られている。

2. *Lasioglossum nipponicola* Sakagami et Tadauchi ニッポンカタコハナバチ

本種は, 東アジア地域に広く分布する *L. agelastum* のシノニムとする説もあるが, 国内産は別種として扱われ, 北海道から屋久島まで広く分布する。

3. *Lasioglossum ebmerianum* Sakagami et Tadauchi エブメルツヤコハナバチ

本種は, 本州, 四国, 九州から知られる。

4. *Lasioglossum sphecodicolor* Sakagami et Tadauchi ハラアカチビコハナバチ

本種は, 北海道, 本州, 九州および大隅諸島から記録されている。

5. *Coelioxys fenestrata* Smith オオトガリハナバチ

本種は, 比較的大型で個体数は多くないが, 南は種子島まで日本に広く分布する。

5. 謝辞

本稿の発表にあたり, 採集者の山根正気氏 (鹿児島市) 並びに岩崎郁雄氏 (宮崎市) のご好意に厚く御礼申し上げます。また, 今となっては故人となられた井之口希秀氏 (宮崎市) には本報告を以って氏の志に報いることとしたい。

6. 文献

幾留秀一・平嶋義宏, 1995. 宮崎県のハナバチ類—東諸県広域圏を中心にして—。平嶋義宏編, 宮崎東諸県の生物—その分類学・生態学的新知見—, 59-72。

幾留秀一, 1995. 宮崎県の山間部および人里地域におけるハナバチ類のフェノロジー—鱒塚山および曾山寺における調査結果—。同上, 73-96。

川崎やよい・岩崎郁雄, 2016. 宮崎県五ヶ所高原のハチ類調査報告 (1) —ハナバチ類—。INSECTA MIYAZAKI, (4): 37-38。